おかやま和牛 四ツ★子牛 飼料給与マニュアル

◆自然哺乳編◆

【全期間】0.5~9か月齢

- ①この給与マニュアルは、**四ツ☆子牛認定基準を満たす発育に必要な給与**量となっています。
- ②給与量は、**各月齢までに食い込ませる目標数量**を記載しています。各月齢間は、**牛の発育を見ながら**、 次の月齢の給与量まで**少量のエサが残る程度**に増量しましょう。
- ③飼料摂取量を促すため、常に新鮮な水が飲めるようにしましょう。

【哺育期】0.5~3か月齢

- ①子牛のルーメンを発達させるため、人工乳 (スターター) をしっかりと摂取させましょう。
- ②粗飼料の給与は、生後1週間程度経過したあたりから離乳まで3cm程度にカットした良質乾草をひとつかみ(約30g)から始めましょう。粗飼料の給与により人工乳の摂取量が増加します。
- ③哺乳は、1か月齢を過ぎたあたりから、朝夕の2回哺乳とし、2か月齢からは、朝1回に制限し、 離乳に向けた準備をしましょう。

(哺乳の制限により、人工乳の摂取量が増加するとともに、母牛への種付けも早めることができます。)

【育成期】3~9か月齢

- ①離乳後は、人工乳から育成用飼料に7~10日程度かけて切り替えましょう。
- ②離乳後から5か月齢までが子牛の発育が最も大きくなる時期です。発育に応じて育成用飼料をしっかり と食い込ませましょう。
- ③7か月齢以降は、硬めの粗飼料を給与して腹づくりを心掛けましょう。

【飼料給与量の目安】(単位:kg)

	月 齢	0.5	1	2	3	4	5	6	7	8	9
去勢	母乳	5.5	5.0	4.5							
	人工乳(スターター)	0.05	0.5	1.0	2.5						
	育成用飼料					3.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
	消化の良い乾草 (チモシー、	0.03	0.05	0.1	0.5	1.0	2.0	3.5	4.0	4.0	4.0
	粗剛な乾草(スーダングラス、稲わら等)								0.5	1.0	2.0
	目標体重 (1.5 σ: kg)	54	63	85	111	140	172	207	243	281	320
	体高 (1.5 σ: cm)	76	80	86	92	97	102	107	111	114	118
	胸囲 (1.5σ:cm)	87	92	102	112	121	130	138	146	153	160
	月 齢	0.5	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	月 齢 母乳	0.5 5.5	1 5.0	2 4.5	3	4	5	6	7	8	9
					2.5	4	5	6	7	8	9
	母乳 人工乳 (スターター) 育成用飼料	5.5	5.0	4.5		3.0	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
雌	母乳 人工乳 (スターター)	5.5	5.0	4.5							
雌	母乳 人工乳 (スターター) 育成用飼料	5.5 0.05	5.0 0.5	4.5 1.0	2.5	3.0	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
雌	母乳 人工乳 (スターター) 育成用飼料 消化の良い乾草 (チモシー) クレイングラス等)	5.5 0.05	5.0 0.5	4.5 1.0	2.5	3.0	3.8	3.8	3.8	3.8 3.0	3.8 3.0
雌	母乳 人工乳 (スターター) 育成用飼料 消化の良い乾草 (チモシー) クレイングラス等) 粗剛な乾草 (スーダングラス、稲わら等)	5.5 0.05 0.03	5.0 0.5 0.05	4.5 1.0 0.1	2.5 0.5	3.0	3.8	3.8	3.8 3.0 0.5	3.8 3.0 1.0	3.8 3.0 1.5

解 説

給与メニューに用いた飼料成分は次のとおりです。

- ・人工乳…TDN 75 % CP 22 % ・育成用飼料…TDN 72 % CP 19%
- ・消化の良い乾草…TDN 48 % CP 6.7 % (チモシー)
- ・粗剛な乾草…TDN 47 % CP 7.7 % (スーダン)

JAグループ (農協・全農岡山県本部・JA全農くみあい飼料(株))、岡山県畜産研究所 監修 (2014年3月作成 2025年3月改定 岡山和牛子牛資質向上対策協議会「おかやま和牛四ツ☆子牛育成マニュアル」より)